



首相はコロナ対策に全力を注ぐべき

生活不安7割 就業者・事業者支援に不安9割

コロナ対策アンケート 返信72名 最終報告

日本共産党夕張市委員会が実施した「新型コロナウイルス対策緊急アンケート」の最終結果が発表になりました。

アンケートには、20代から80代まで72名の幅広い市民から回答が寄せられました。何百年に一度という国難に、安倍首相は本気で取り組んでいるように思えません。

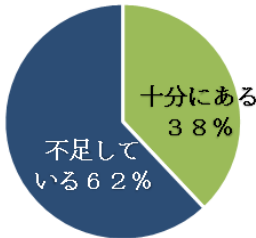
その場しのぎ、後手後手の迷走政策ではなく、生活と暮らしを中心とした補償政策を明確に示してほしいとの声が多くありました。

自治体任せでは、補償ができるどころとできないところがあり、今こそ、軍事費をコロナ対策の補償に使うべきとの意見が出て、国民にその方向性を示すべきとの意見もありました。

今回、このアンケートに協力いただいた皆さんに感謝し、市政や道政、そして国政へ、みなさんの意見をとどけたいです。

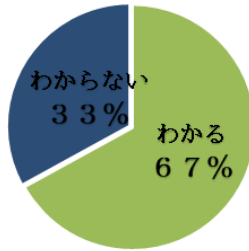
アンケート後の現在、東京等の都市部を中心に、全国に第

①感染予防のためのマスクや消毒剤は～



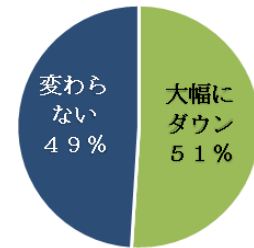
コロナ感染を防ぎつつ、経済政策も必要という難しい問題ですが、国民の命と暮らしを守るの

②自分や身内の感染が疑われるとき、連絡先は～



もありました。政府のコロナ政策に不安を感じている人は、87%で、日本共産党のコロナ政策に賛成の人は98%という結果でした。

④失業等で、収入は～



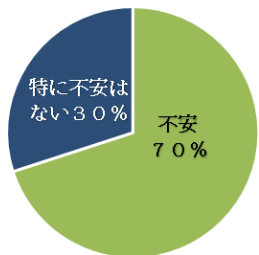
二波と思われる感染拡大が広がっているにもかかわらず、安倍首相は国民に示すこと

大方針を示すこともしていません。アンケートには「こんなトップはいらない」との意見もありました。

政府の事業者・就業者支援政策「不安」87%

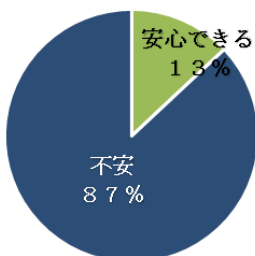
憲法25条（生存権）2項に「国は、すべての生活部門について、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない」とあり、政府は、国民・マスクに、コロナ対策の

③子どもさんやお孫さんの生活について～



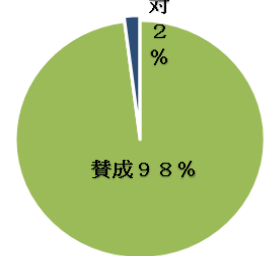
政府は、国民・マスクに、コロナ対策の

⑤政府の事業者や就業者への支援については～



政府は、国民・マスクに、コロナ対策の

⑥表面の日本共産党の政策について～



今政府が進めている「GOTO トラベル」は、国民に混乱と不安を与えています。10兆円の予備費の使途を国会で審議し、明らかにしていくことが重要です。

つなごう記憶と記録 平和へのメッセージNONO 8月8日～9日 リリすたホール

8月8日(土) 12時 療を実現したコス
8月9日(日) 16時ま タリカのドキュメ
で、「リリすた」多目的 ンタリー。201
ホールにおいて「つな 6年製作
ごう記憶と記録平 へのメッセージ2 020」が開催され
ます。
内容は、原爆写真 とドローンで見る 地建設現場の撮影 や平和への取り組み 沖縄の15%を占め などの展示とともに、 る米軍基地群。2 019年製作
絵本の読み聞かせ・ DVD無料上映等。
DVD紹介
「コスタリカの奇跡 8日(土) 15時」 日本国憲法誕生 の真実を、雑誌社 で働く女性が取材 をしながら解き明 かしていくドラマ。 2007年制作
「日本の青空」 9日(日) 13時

つなごう記憶と記録
平和へのメッセージ2020
とき 2020年8月8日(土) 12時～18時
9日(日) 9時～16時
とろろ夕張市拠点施設 くりすた
東京大空襲の絵 原爆写真
よみかせ DVD上映 おりすたメッセージ
主催～平和へのメッセージ実行委員会
明日の平和を語りつづける会、夕張退職教職員会、NPOの会
平和フォーラム・てらこや・新緑の夕張支部、ゆいぽろ女性夕張の会
夕張組、夕張連、夕張年金者組合、ローカルユニオン夕張
協力～夕張高等学校生徒会連合会 後援～夕張市教育委員会

くずさんの 夕張歴史散歩 (140)

明治維新54／朝鮮植民地支配 ③⑥

そして当日、1919年(大正8) 2月8日の東京は、寒い雪の朝でした。

突如、学友会総会は独立宣言 集 会に切り替えられ、宣言書が読み上 げられます。会場は「独立万歳」の 叫びにおおわれました。集会は、急 遽警官たちによって強制解散させ られ、指導者27人が逮捕されます。

独立団は、つくられた宣言書・請願書などを各国 大使館や帝国議会に送り、代表2名を朝鮮と上海に 派遣します。女子留学生「金」は布に書いた独立宣 言書を着物に縫い付けて、ひそかに帰国します。そ して母校の貞信学校をはじめ各地のミッシヨンスク ールで独立運動をすすめます。 こうして日本留学生による運動は、3・1朝鮮独 立運動の導火線となったのです。

朝鮮3・1独立運動

総督府と憲兵警察による、徹底した日常生活の支 配の中でも、当然本国でも独立への動きは活発化し ています。2・8運動に触発された朝鮮本国の独 立運動は、宗教者をはじめとする民族代表33名が署 名する独立宣言書がつくられます。

この年1月22日、かつて大韓帝国皇帝だった「高 宗」が突然死去します。しばしば日本に抵抗の姿勢 をみせ、強制的に退位させられた高宗の死は、朝鮮 民族の悲しみであり、そのまま独立へ願いと結びつ いていました。しかも彼の死には毒殺説も流れるな ど、不穏な空気も漂っていました。

高宗の国葬は3月3日に決まり、その死を悼む人 たちは、京城(現ソウル)(人口25万人)に集まる こと50万人に達するといわれます。



紙智子「国会かけある記」
参議院議員

石黒さんの功績

農民連食品分析センター初代所長を担われた 石黒昌孝さんが亡くなりました。心から哀悼 の意を表します。石黒さんは、横浜や東京の税 関の分析官をされ、全国税関労働組合委員長も されました。

退職後、分析センターの所長として、日本の 農業、食の安全・安心を守る運動に身を投じ、 自民党政府の輸入自由化路線のもと、大量の農 畜産物の検疫体制の不十分さを指摘されまし た。

思い出すのが2001年12月に農民連の分 析センターがいち早く輸入冷凍野菜の検査を行 い、中国からの冷凍ホウレンソウから日本基準 値(0.001PPM)の9倍もの農薬(クロ ルピリホス)の検出結果を公表したことです。 それがきっかけで、厚生労働省が輸入冷凍野菜 の検査を行わざるを得なくなりました。他にも、 ミニマムアクセス米の事故米の不正流通問題、 中国からの毒入り輸入餃子による中毒問題な ど、食の安全への信頼を損なう問題が繰り返さ れる中、科学的な分析とデータが世論を動かし ました。

最近では、輸入小麦を原料に使った学校給食 のパンからグリホサート(残留農薬)が検出さ れた問題は、私も分析センターのデータと協力 を得て国会で質問し大きな反響がありました。 学校給食に輸入小麦を使わせない運動、国内で グリホサートを使用しない動きが広がっていま す。石黒さんの功績はこれからも生き続けると 確信します。